



神郷公民館

46-1181

koukou@city.niihama.ehime.jp

神郷校区の人口

人口	9,879人
(男)	4,771人
(女)	5,108人
世帯数	4,563世帯
令和元年6月末現在	

第24回神郷夏まつり開催

8月17日(土)に『第24回神郷夏まつり』が盛大に開催されました。お盆が過ぎ少し涼しくなったとはいえまだまだ暑い中、千本つり、射的、ジャンボ的当て、スーパーボールすくいの子どもイベントが始まりました。その後、川東中学校吹奏楽部による素晴らしい演奏や、神郷史情さん、浜つ鼓DANDANさん、大西社中さんによる熱気あふれる踊りや太鼓の披露がありました。またコンペ形式で30種類の豪華賞品が用意された抽選になると会場のテンションが一気に上がりました。

延べ1200人ちびっ子参加 大人気 子どもイベント



抽選当選おめでとう!



最後に柴田館長のカウントダウンで神郷の夜空に大きな打ち上げ花火が上がり、それから続いた花火はまさしく一夜限りの真夏の夢ステージでした。



暑い中、お世話下さいました各自治会、各種団体、応援に来て下さったアソカ園職員さん、川東中学生の皆様本当にお疲れ様でした。おかげで楽しい夏のひとときを過ごすことができました。

9月1日は防災の日です

防災の日は、1923年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないようにと制定されました。家族でも「もしも」の時に備え、避難場所の確認や、防災対策について話し合っておきましょう。事前にできることから日々積み上げていくことで、災害時には少しでも危険要因を減らし、慌てず行動できます。

神郷校区防災訓練

主催 神郷校区連合自治会
協力 神郷まちづくり委員会・神郷消防分団・川東分署
参加者 神郷校区自治会・各種団体
日時 令和元年9月1日(日) 9時~12時 ※雨天決行
集合場所 神郷小学校体育館
当日予定



9時 開会式(体育館)・概要説明
9時15分~DVD聴講
9時40分~体育館とグラウンド2班に分かれて訓練
グラウンド 煙体験、土のう作成訓練他
体育館 救急訓練他
12時~閉会式 閉会式後 食事配布
当日参加できます。自分が災害を生き抜くためにも、また周囲の人を災害から救うためにも、地域の人たちとの交流が図られる防災訓練に参加してみませんか。

観月会のご案内

今年度も、左記の日程で観月会を開催いたします。
19時からは琴・尺八の演奏や郷在住の神野洋行さんによるミニライブもあります。お楽しみに!

日時 令和元年9月6日(金) 18時~
場所 神郷公民館 駐車場(雨天時は公民館内)
参加費 いもたき前売り券 5千円(5人分)
主催 神郷いきいき友の会

※5名用の鍋を用意しております。原則5名グループで申込下さい。前売り券は公民館事務所にあります。

神郷俳句教室

一輛車一駅なれど遍路乗る 佐々木 俊行
一峡に棲みて老いゆくほしづく夜 永易 千鶴子
夏霞水脈引く白き渡海船 三好 寿恵子
夏めくや細き通路を抜ける風 村上 生子
友と会う麻のスカート赤い靴 安藤 由子
窓ぺたり居場所と決めて青蛙 市川 由紀子
梅雨晴や空に尾を引く飛行雲 岩崎 俣昌
梅雨晴れ間釣船追ふてカモメ飛ぶ 内田 八重子
梅の香や走る車に匂いかけ 小野 美重子
人知れず寄りて群なす根無草 加藤 ミドリ
法螺貝や万緑深き修験僧 加地 清子
双児姉妹の赤いリボンの夏帽子 阪上 史琅

人権標語(神郷小)

「ごめんね。」と 言えるゆう気が だいじだね
3年 高橋 恋奈(れんな)
ぼくときみ ちがうからこそすばらしい
一人一人がナンバー1
3年 徳永 世那(せな)

探訪シリーズ

東予地方に残る平家落人伝説、そしてゆかりの地名と名字



文治元年（1185）の源平屋島の合戦の後、伊予の河野氏が逸早く源義経に味方したため、戦いに破れた平家の一門の人々は宇摩郡より西方に逃げることに困難であった。そこで平家の落人は四散して、四国の山々の奥深く逃れ落ちていったのである。そのうち、別子へ逃れた平家一門のうち、余慶四郎兵衛、豊後兵衛、延仏兵衛の三兄弟は数人の女性と従者をともに土居畑野を通過して上野熊谷橋のあたりを過ぎ、梅ヶ平から法皇権現を左に折れて尾根伝い落ち延びて保土野まで入って来た。この権現と保土野との間に善の綱、化粧水という所がある。逃れて来た一行中の婦人達も、ここまで来れば先ず追手の迫ることもあるまいと流れの水ではじめて化粧をしたのが、この地名の起こりであると言う。澄みきった溪谷の水に疲れを癒し、ここに住み着くことにし、力を合わせて幾多の困難を克服して開村に努力した。この一連の平家の落人に基づく話しが、開村伝承の一つとして平家落人の三兄弟が定住したとするもので、兄弟の名前に由来するという余慶・豊後・葛籠尾の地名が村の中部に残る。

もう一つの開村の伝承の一つとして残っているのが、平氏滅亡のため、文治5年に近江国北泉の郷より、近藤半之丞藤原季清の一族が宇摩郡土居町関の峠より山に分け入り、今の瓜生野に居を構え、そこで近藤一族が村を統じ君臨したという。近世において土佐の豪族長曾我部に支配されていたが、やがて世は移り瓜生野の近藤家が荘園の主から庄屋となり、代々別子山村の庄屋近藤家として歴史をたどるのである。

ところで、この神郷にも「近藤姓」の人が多くいますが、中には別子山の近藤氏とゆかりの人がいると聞きます。文献によれば、近藤氏は愛媛では11番目に多く、新居浜では3番目に多い名字になっています。なお、別子山の弟地に多い曾我部姓は、長曾我部の支配が変わってからもこの地に残った一族が、長曾我部の一部にちなんで曾我部姓を名乗ったと言われています。

余談になりますが、別子山村は明治の最盛期には愛媛県内で京都松山市に次ぐ1万4千人もの人口を擁し、学校・病院・劇場なども整備され盛況を呈していました。しかし、採鉱の中心が赤石山系を越えた北川、新居浜市の山中にある東平に移るにつれ人口も激減し、特に、村の消長と不離一体であった別子銅山の昭和48年の閉山で一挙に人口は半減しました。その後、国の平成大合併の号令を受け、平成15年に新居浜市に編入合併し、その後村役場は、新居浜市別子山支所になっています。

何故か、源氏の武将熊谷直実くまがいなおさねにちなむ「クマガイソウ」が別子山村で栽培されており、観光パンフやホームページで紹介されています。

スマイルボウリングの結果報告

8月4日（日）神郷小学校体育館で校区スマイルボウリング大会を行いました。上位チームの方には市民体育祭への参加をお願いします。優勝 白井A 準優勝 田の上

敬老の集いのご案内

みなさんで笑って・歌って大いに楽しみましょう

- ・対象 神郷校区にお住まいの満70歳以上の方（昭和25年3月31日までに生まれた人）
- ・日にち 令和元年9月20日（金）10:00～11:30
- ・場所 神郷公民館大会議室
- ・内容 白井歌声喫茶グループ（愛称：PBS29）の皆さんによる歌と踊り
- ・参加無料 ※休憩にパンと飲み物、帰りにお土産つき
- ・申込み 老人クラブ会員さんは各老人クラブまで
それ以外の方は神郷公民館まで

楽しかったね！！夏の思い出



子ども教室



8月2日
科学博物館



7月29日 そうめん流し

読み聞かせ
4回実施



8月9日
白井歌声喫茶

ご協力頂いた地域の皆様ありがとうございました。

神郷茶道部員募集

日本の伝統文化を学びながらやさしい時間をすごしませんか。若い人、年輩、未経験者大歓迎します。

お稽古は

日時 毎月第2・第4木曜日 9:30～11:00

場所 神郷公民館 学習室

連絡先 近藤（46-2479） 合田（46-3026）

9月（長月）の行事予定

1日（日）	9:00～	防災訓練	神郷小学校
2日（月）	10:00～	子育てサロン	神郷公民館
	19:00	健全育成部会	〃
6日（金）	18:00～	観月会	〃
7日（土）	19:00～	老人会長会	〃
8日（日）		手みやげ事業	〃
11日（水）		乳幼児講座	〃
15日（日）		川東中学校運動会	川東中学校
17日（火）	13:30～	芸能発表打ち合わせ	神郷公民館
	19:00～	民生定例会	〃
20日（金）	10:00～	敬老の集い	〃
24日（火）	19:30～	連合自治会長会	〃
26日（木）		社協事務局会	〃
28日（土）		神郷幼稚園運動会	神郷幼稚園